

千葉県循環器病センターの他地域への移設反対運動について

寒さが肌をさす今日この頃でございますが、皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年度より千葉県循環器病センター（通称名：鶴舞病院）について、様々な情報や噂が出回っております。千葉県及び千葉県議会において、進められております経緯の一部は次の通りです。

9月22日、千葉県議会において松下浩明自民党議員が、千葉県循環器病センター高度医療部門を（仮称）千葉県総合救急災害医療センターへの統合を提案、及び関連質問を行った。これに対し、滝川千葉県副知事は、千葉県循環器病センターの統合も検討すると答弁した。

11月27日、地域医療構想調整会議において千葉県病院局は、すでに発注済みの（仮称）千葉県総合救急災害医療センターの基本設計を中止し、千葉県循環器病センターの専門医療部門を、（仮称）千葉県総合救急災害医療センターに一本化することを表明した。

ここに至るまでの間、千葉県は市原市に対しても私たち地元民に対しても何ら説明もなく、地元住民の感情や地元の状況をも無視した暴挙としか考えられません。南総地区は高齢化がますます進み、千葉県循環器病センターが南総地区から無くなるということは、「命の最後の砦」を失うことです。地域住民の安全安心を守るために、千葉県に対して私たちの思いを理解させることが重要と考えます。南総地区町長会は臨時理事会を開き、毅然とした意思表示すること、その初期段階として移設反対の署名運動を行うことを決定いたしました。皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

なお、市原市連合町長会においても、市内11地区で署名運動を実施することを決定いたしました。

平成30年1月吉日

南総地区町長会 会長 烏海 哲男

副会長 伊藤 勝利、山本 義雄

理事 清水 敏之、鈴木 公、河野 武



千葉県循環器病センター移設に反対を求める署名

No.	氏名	住所	印
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			